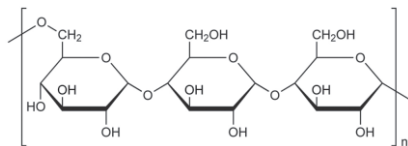


プルラン

JP, USP-NF, Ph.Eur.

概要

プルランはマルトトリオースが α -1,6結合でつながった中性多糖類です。水飴を炭素源としてプルラン生産菌を培養することにより得られます。本品は白色の非晶質粉末であり、水に対し高い溶解性を示します。



化学式: $(C_{18}H_{30}O_{15})_n$
CAS RN®: 9057-02-7

特徴

- 低粘度で機械特性に優れています。
- 水に溶けやすい性質です。
- 結着力が高く、バインダーとして利用できます。
- 潤滑性やテクスチャーを改善します。
- フィルム形成能が高く、可食性フィルムやコーティングに利用できます。



応用例

■ 錠剤や顆粒のバインダー

- 低粘度で強い接着力を示すため、錠剤や顆粒のバインダーとして使用できます。



■ 錠剤のコーティング

- 高いバインダー能とフィルム形成能により、各種製品のコーティングに利用できます。潤滑性や光沢、強度を付与します。
- 錠剤や粒子をコーティングすることによりガスバリア性を付与し、酸素に対する安定性の向上や不快なにおいのマスキングに役立ちます。



■ フィルム

- 酸素バリア性と溶解性に優れるため、プルランフィルムは口中内清涼剤などに応用できます。
特に着色剤やフレーバー、機能成分を配合し、安定化することができます。



荷姿

10 kg (外装：カートンボックス、内装：PE 袋 1 重)

製 造 者：ナガセヴィータ株式会社
お問合せ先：長瀬産業株式会社

ライフ&ヘルスケア製品事業部
E-mail: dnfct@ex.nagase.co.jp

⚠ 本情報は参考情報として企業向けに提供するものです。ご使用に関しては、貴社にて使用目的に適合するかどうかご確認ください。製品化の際には、薬機法・景品表示法等の関連法規を遵守してください。本書は第三者の特許に抵触しないことを保証するものではありません。無断複写転載を禁じます。